

02 目次・特集「気持ちを一つに。」

06 新型コロナウイルス感染症に係る主な給付金及び補助金のご案内

08 トップニュース
熱中症は予防が大切です／ふるさと田辺へのご支援ありがとうございます ほか

12 情報ボックス
高等学校等の通学費、下宿（寮）費を助成します／里親相談会を開催しています ほか

18 相談日程等

20 みんなの広場

特集

気持ちを一つに。



家具店経営
榎本 将明 さん

新たな取組を始めました

新たなサービスを！

コロナの感染拡大防止のため、4月4日から緊急事態宣言期間中は、来店予約制を導入し、来店時の混雑を避ける対応を行っています。

また、メールや電話などを利用した『オンラインコーディネートサービス』を開始。お客様の部屋の図面を送っていただければ、それに合わせて家具を配置したイメージ図や写真を送り、来店せずともコーディネート提案できるようにしました。

さらに、気に入った商品があれば、その商品をご自宅に持ってきていき、自分で商品を見て、触れてもらえる『フィッティングサービス』を立ち上げました。

みんなで乗り越えましょう

コロナの影響で来客数は激減しましたが、様々な工夫をしながらサービスを提供できるように努力しています。今後は、ウェブカメラを使用し、会話をしながら商品を紹介できる『バーチャル来店』の仕組みを作る準備をしています。

他の業種の方とお話をして、大変な状況にあることは伝わってきます。早く本来の営業ができるように今できるだけのことをして、この状況を乗り越えていきたいと思います。



家具、インテリア用品が並ぶ店内



今月の表紙写真

今月の表紙は、家具店経営者の榎本さん。新たな取組として進める、ウェブカメラを使用した『バーチャル来店』の様子を撮影しました。

『コロナショック』・『コロナ不況』と言われるように新型コロナウイルス感染症は、地域の経済や私たちの生活に深刻な影響を与えています。

しかし、この状況を乗り切ろうと、テイクアウトやインターネットを使った事業に取り組み始めている方がいます。



フルーツカット講師
新谷 睦子 さん

今できることを！

コロナの影響で、2月中旬の教室を最後に、普段行っていたフルーツカット教室を開催することができなくなりました。今後の見直しも立たず、開催が出来るようになるまで、待つというかと思っていました。

そんな時、教室に参加されたことがある方から、お家にいる時間で「教えてもらった果物のカットをしています」というお声をいただきました。私の今までの活動で喜んでくれている方がいる、私の活動に興味があったんだと気が付き、今できることをしようと思いました。



手際良くカットしている様子

紙面で使用するマーク等の説明

- | | |
|------------|------------|
| 日…日付・期間 | 冠…定員 |
| 時…時間 | 金…料金・費用 |
| 休…休館日 | 持…持ち物 |
| 場…場所 | 申…申込み・申請方法 |
| 集…集合 | 問…問合せ |
| 内…内容 | [消印]…消印有効 |
| 対…対象・参加資格等 | [先着]…先着順 |

こうした取組の中で生まれた新たな形のサービスや地域のつながりを生かした協力の輪は、これからの地域再生の原動力となっていくのではないだろうか。

今回は、そのような新たな取組を始められた方々と市が実施している事業応援補助金をご紹介します。

一人ではなく仲間がいるからこそで、日頃から『食』のつながりで交流のある仲間と今、できることがあるはず」と話し合い、『和歌山の食』を体験するサイトを開設し、動画を配信することにしました。

サイトでは、講師が調理方法を動画で紹介しています。自宅で見ながら体験することができ、個々のペースに合わせてできる気軽さも兼ね備えています。

普段からの仲間との交流があったからこそ、お互いに知恵を出し合い、この逆境の中、新しい取組を始めることができました。

新型コロナウイルス感染症対策事業応援補助金

市内小規模事業者の新たな取組の3分の2を補助 最大 **10** 万円

対象事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、その対策として、新たに下記事業に取り組む場合、補助の対象となります。
 ◇感染防止対策事業
 ◇市民の日常生活支援事業
 ◇新商品開発や新サービスの提供等

対象者

市内小規模事業者
 ※従業員数が「製造業・その他」20人以下、「商業・サービス業」5人以下の事業者
 ※市内に住民登録（令和2年5月1日現在）及び事業所を有する個人事業者、又は市内に本店を有する法人
 ※市税（国保税含む。）を完納していること。

対象期間

令和2年4月1日（水）～令和2年9月30日（水）
 ※予算の範囲内での対応となります。
 ※既に支払い済みであっても、上記期間中に支払った経費であれば対象となります。
 ※実績報告の際、領収書等の提出が必要です。

補助金額

最大10万円（補助率3分の2）
 ※人件費、汎用性の高いパソコン等、補助の対象とならない経費があります。

対象事業例

◇店舗内の感染防止対策として、消毒液や飛沫感染防止フィルムを設置したい
 ◇居酒屋の営業が困難になったので、新たに弁当販売を始め、チラシを作成したい
 ◇新型コロナウイルス感染症収束後の来客を促進するため、前売りチケットを制作したい
 ◇買い物支援サービスを始めるため、チラシを制作し、新聞広告を掲載したい
 ◇学習塾がオンライン授業を始めるため、WEBカメラを購入したい

お問い合わせ先

たなべ営業室（本庁舎3階）
 電話 0739 (33) 7714



たなべ営業室
 価値創造係
 森口 明浩

新型コロナウイルス感染症の影響で、地域は大きなダメージを受け、先行きの見えない現状に多くの方が悩まれています。各事業者の皆さんは、この厳しい状況を乗り切るため、テイクアウトやオンライン事業など、様々な取組を開始されました。補助金には、約60件の申請及びお問合せをいただき、お礼、今後さらに多くの方にこの補助金を活用していただきたいと考えています。市民の日常生活の支援、感染防止の手助けのツールの一つとなれば幸いです。補助金申請の際には、アドバースなどもさせていただきながら、皆さんと気持ちを一つに、この危機に立ち向かっていきたいと思いますので、まずは是非ご相談してください。

少しでもお力になれるように



【写真左】

飲食店経営
 はじめ
 稲垣 基 さん

他業者とともに

飲食店への客足が激減し、お弁当やオードブルを始めるお店が増えてきました。私も同じように通常営業が困難となり、テイクアウト中心の営業に切り替えました。

また、お酒をテイクアウト販売できるように、酒類小売業免許を期限付きで取得しました。そして、日頃から付き合いのある酒屋さんとともに、『ほろよいセット』と称し、お弁当とお酒をセットにした販売を開始しました。さらに、オードブルをご購入いただいた方のうち、ご希望のお客様には、ご家庭にビールサーバーを設置するサービスも行っています。



ほろよいセット

前を向いて

一人の力では困難な状況ですが、お互いに支え合うことで、この状況に立ち向かっています。協力いただいている業者さんには本当に感謝しかありません。他の地域に比べて、市内でのコロナ感染者の報告は少ないですが、まだまだ本来の生活に戻れているわけはありません。自粛生活を送っている皆さんのため、私にできることを一生懸命したいと思います。コロナの状況はまだ先が見えませんが、みんなが早くコロナを収束させようという気持ちを持って行動することが大切だと思います。明るい未来を信じ、みんなで頑張りましょう。

「新しい生活様式」に取り組みましょう

多くの方々が、この苦しい状況を乗り越えるため「今できること」を考え、取り組まれています。感染拡大を防ぎながら日常生活を送るための「新しい生活様式」が次のとおり（一部抜粋）示されました。一人ひとりが生活の中で心掛けていただき、引き続き感染拡大防止にご協力ください。

一人ひとりの基本的感染対策

- ◇人との間隔はできるだけ2m（最低1m）空ける。
- ◇外出時、屋内にいるときや会話をするときは症状がなくてもマスクを着用。
- ◇家に帰ったらまず手や顔を洗う、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- ◇手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）。

日常生活の各場面別の生活様式

- | | | |
|--|---|---|
| <p>買い物</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇一人又は少人数で空いた時間に ◇計画を立てて素早く済ませ ◇サンプルなど展示品への接触は控えめに ◇レジに並ぶときは前後にスペース等 | <p>食事</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇持ち帰りやデリバリーも ◇屋外空間で気持ち良く ◇大皿は避けて料理は個々に ◇コップなどの回し飲みは避けて等 | <p>娯楽・スポーツ等</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇公園は空いた時間や場所を選ぶ ◇ジョギングは少人数で ◇すれ違うときは距離を取るマナー ◇狭い部屋での長居はしない等 |
|--|---|---|